

吾妻山～比婆山ハイキング～山野草の宝庫～

【報告者】みっちー

【日時】30年8月25日

【天候】曇りのち晴れ

【参加者】N井 (CL)、K崎、K出、みっちー

《コースタイム》

5:20 博多発=9:30 道の駅たかの 9:50=休暇村吾妻山ロッジ駐車場 10:26~11:04 吾妻山 11:12
~

12:08 烏帽子山~12:35 比婆山 12:50~13:25 大膳原休息所 13:35~14:02 吾妻山~14:37 休暇村
吾妻山ロッジ駐車場 (行動時間: 4 時間 11 分) ※吾妻山ロッジで入浴後、宿泊先の大田市ビジネスホ
テルに移動

《 報 告 》

「大人登山部」中国地方ハイキング遠征初日。5:20 頃全員をピックアップしN井号で一路島根県
を

目指す。下関付近までは青空が見えており、車中でも雨予報が外れるのではとの希望的観測が広がる。
しかし中国自動車道を進むにつれ雨が本降りとなり、メンバーの表情も曇りがちに…そんな中、N井
リーダーだけが「このメンバーで雨が降ったことがないから大丈夫だ!!」とポジティブな発言を繰
り返していた。高速を降り、途中広島県最北の町庄原町にある「道の駅たかの」に立ち寄る。この道
の駅は新鮮な野菜も売っているが、屋外フードコートが充実しており (お惣菜、りんごパイ、カレー
パン、おにぎり、しみしみコンニャク、アイス他) 全員買い食いしました。また「雪むろ」も無料で
体験でき、かなり遊べます。うっかり本来の目的を忘れ、観光に浸るところでした。

福岡を出て5時間後、休暇村吾妻山ロッジに到着。駐車場に車を止め10:26 登山を開始した。
吾妻山は広島県と島根県の県境にそびえる300 名山で、山頂からの大展望をはじめ、草原や池、ブナ
の森、季節の花々などが楽しめ、登りやすい山としてガイド本に紹介されている。

N井リーダーの予言どおり、雨もやみ曇り空での登山となった。ロッジ裏手の池に立ち寄り草原に
出る。台風の影響かやや風が強いが、傾斜もゆるく歩き易い草原に様々な花が咲いており見飽きるこ
とは無い。写真を撮りつつのんびり登るが、30 分ほどで吾妻山山頂 (1238m) に着く。360 度の眺望
らしいがガスで何も見えない為、次なる烏帽子山を目指して進む。大膳原まで200m下り、またその後
200mを登り返す。急登、急坂はなく登山道も広めで歩き易いためか、コースタイムより早く1時間程
度で烏帽子山 (1225m) に到着した。ここもガスで眺望がないため、そそくさと比婆山を目指す。

比婆山は古事記に出てくるイザナミの御陵があることから、古事記伝説が残る山として信仰と共に
広島県民に親しまれている。比婆山城に入り植生が変わり、周囲はブナ等の美しい原生林となるが、
ガスの為とても幻想的で、「森好き」を自称するK崎さんがうっとりしていました。12:35 比婆山に
到着、大きな杉に囲まれた御陵がありました。ここで昼食の為15 分ほど小休止してピストンで戻りま
す。大膳原に戻る頃には、雲が晴れて晴天になりました。これから戻る吾妻山の姿もくっきり見え、
皆のテンションもあがります。K出さんの提案で、大膳原野営場をチェックすることになり5 分程度
歩くと、テント場の先に、立派な休息施設 (無人小屋、トイレ、炊事等、広場等) がありとても驚き
ました。特に休憩小屋はとても清潔で20 人程度は余裕で泊まれそうでした。偶然居合わせた管理人の
方 (常駐していない) に聞くと、誰でも無料で利用できるそうです。また、この辺り冬は2メートル

ぐらい積雪があるそうなので、第一回冬山講習会の場所に良いのでは…と皆で話していました。

帰路、吾妻山山頂で 360 度の景色を堪能し休暇村吾妻山ロッジに下山。下山後はロッジの温泉を利用しました。4 時間程度のハイキングで、花、草原、池、森と盛りだくさんに楽しめ想像以上でした。また、紅葉の頃や他のコースも再び訪れたい良い山で、皆さんにもお勧めです。



吾妻山に向かう草原（登山道）



大膳原休息小屋、清潔で広い!!

